

是非、退職互助部へご入会下さい！

教職員互助組合小笠支部

皆さん、長年の勤務お疲れ様でした。引き続き再任用等で勤務される方もいらっしゃると思いますが、ひとまず「退職」という大きな節目を迎えたということになります。引き続き勤務される方も、いつかは職場を離れることになりますので、仕事上の人間関係はいずれ消滅します。

第二の人生をスタートするにあたって、大切なことは「人とのかかわり」を維持していくことだと思います。一例を挙げると「ご近所のつきあい」や「趣味の仲間」です。

公的支援が年々減少するなか、全て個人で何とかできる状況でもありません。そんなときに大きな力を発揮してくれるのが、相互扶助の精神をベースとした共同体である「互助組合」です。

互助組合は貴方の「健康」「経済」「生きがい」を一生涯サポートするパートナーです。加入できるのは退職後6ヶ月までです。この機会を逃さず、是非、ご入会下さい。

先日、療養費の請求のために支部を訪れた組合員が「退職互助の療養費給付があるので安心して入院できるよ。もう入院が〇回目だよ。」とおっしゃっていました。健康でいるに超したことはないのですが、先のことは誰にもわかりません。

経済支援

1 療養費給付

令和5年度は小笠支部だけで1,573万円の給付がありました。一人に対する1ヶ月あたりの給付上限額は2万円ですが、医療費が必要になったときに大変心強い存在です。

2 人間ドック補助

人間ドックを受診すると5,000円を上限に補助が給付されます。令和5年度は小笠支部だけで108件の請求・給付がありました。令和6年度はこの事業が全年齢を対象とすることと変更されたため、給付件数がほぼ倍増しました。

令和7年度に予定している参加型の支部事業

(令和7年4月現在)

趣味的事業：寄せ植え教室（コンテナガーデン造り）、動画編集基礎講座、野菜づくり講座

文化的事業：ソムリエと一緒にワインを楽しむ講座、宝塚観劇、作品展

体験型事業：そば打ち体験

旅行事業：社会見学（桃狩りとリニア見学センター）、自然満喫（竹生島クルーズ）

健康促進事業：健康教室（ピラティス）、トランポ健康体操

その他事業：資金管理と運用を学ぶ講座、確定申告説明会・相談会

趣味の会 仲間と共に同じ目的をもって活動することは、生きる喜びを共有し人生を輝かせる力となります。小笠支部には10の「趣味の会」があります。

古文書 着物 折り紙 園芸 ゴルフ 句会 コーラス 囲碁 書道 卓球

第二の人生の仲間作りを！



ごじょ丸の両方の目は「K」の字になっていて、「健康」と「経済」を意味しています。鼻の「I」は「生きがい」です。

問い合わせ先

静岡県教職員互助組合小笠支部

〒436-0017掛川市杉谷734-4

TEL 0537-24-6385 Fax 0537-24-4071

E-Mail : ogasa@sizu-kyogo.com